

戦略2 産 業 ～地域の元気と働きがいを生む産業の創出～

特産品などの販路拡大や農業者の所得向上、創業や企業の立地・設備投資を促進します。

また、職場環境の向上や、若者や障害のある人などの就労支援に取り組み、市民が生きがいを持って働けるまちづくりを進めます。

【主な事業】

- 中山間地域の強みをいかした農産物等販売促進事業 (115万円)

棚田米の高付加価値化による販売戦略構築に向けた研修会を開催します。また、中山間地域ならではの付加価値のある農産物や農産加工品の販売・営業活動などの取り組みを支援します。

- 市内企業雇用促進事業 (1,784万円)

高校生や市外へ進学した大学生などを対象とした市内企業の見学会や説明会のほか、上越地域からの進学者が多い大学と市内企業との情報交換会を開催します。

戦略3 交 流 ～交流圏の拡大をいかした豊かさの向上～

上越市観光交流ビジョンに掲げた将来のありたい姿を多くの市民の皆さんと共有しながら、一体感を持って、交流人口の拡大に取り組みます。

また、来館者が120万人を超えた「うみがたり」を核に、直江津のまちの賑わいの創出を図ります。

さらに、新潟県立武道館「謙信公武道館」および上越体操場「ジムリーナ」の開館を好機として、スポーツコンベンションの誘致を進めます。

【主な事業】

- 観光地域づくり実践事業 (205万円)

観光に意欲的に取り組む人が知識や技術を習得し、また、横のつながりを築く場として「観光地域づくり実践未来塾」を開講します。

- インバウンド推進事業補助金 (150万円)

多言語翻訳機の購入費を新たに補助対象とし、市内事業者が実施する外国人旅行者に対する受入体制の整備を支援します。



- 「地域の宝」認定制度 (2万円)

有形・無形、文化財の指定の有無にかかわらず、地域社会の中で大切に守り伝えられ、人々がよりどころとする文化財を「地域の宝」と定義した上で、「地域の宝」とそれを保存・活用する取り組みを総体として認定する制度を創設し、次世代への継承と魅力ある地域づくりの一助とします。

- コンベンション開催補助金 (573万円)

スポーツ合宿の宿泊費を補助し、市内での観光や地域住民との交流を促進します。



- 全国高等学校総合体育大会の開催準備 (312万円)

令和3年度に開催する全国高等学校総合体育大会における体操競技および弓道の開催準備に取り組みます。

- 第72回全国人権・同和教育研究大会 (207万円)

今年10月に当市を中心に県内で初めて開催される「第72回全国人権・同和教育研究大会」で人権・同和教育問題への正しい理解と認識を深める機会を提供するとともに、人権意識の向上を図ります。

- かん水用機械等整備対策事業

(少雪緊急対策分 366万円)

ポンプやホースなどの整備費用を支援します。

- 中山間地域振興作物生産拡大事業

(少雪緊急対策分 110万円)

水稻の作付けが困難な場合に、少ない水でも栽培が可能な作物への転換を支援します。

- ◆自然災害に備えた防災・減災の取り組み

大雨により市内各所で河川の氾濫や道路の崩落などの自然災害が発生していることを踏まえ、道路の補強や河川の改修等を行い、災害対策を強化します。

- 市道、林道の改良 (6400万円)

市道青柳日の八線(清里区)、林道難波線(金谷区)の改良を行います。

- 河川の改修・しゅんせつ等

(3月補正を含む 2億8980万円)

道田川(有田区)、水戸の川(高田区)、前川(金谷区)、江象川(三和区)などの改修やしゅんせつ等を行います。

- 排水ポンプ車の導入

(3月補正 5720万円)

河川の水位上昇に伴い発生する浸水被害の拡大を防止するため、排水ポンプ車を導入し、市内各所での排水作業に活用します。